

## 取扱説明書

このたびは、弊社の FMV Comfort Keyboard KB800（以降、本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に本紙をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

### 梱包物を確認してください

ご使用いただく前に次の物が梱包されていることをお確かめください。万一不備な点がございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

- FMV Comfort Keyboard KB800
- USB レシーバー
- 取扱説明書（保証書付き）（本紙）
- 動作確認用単 4 形乾電池 2 本

### マニュアルについて

本製品には、次の 2 種類のマニュアルがあります。

#### ● 取扱説明書（本紙）

本製品の各部の名称、接続方法、使用前の準備など、基本的な使い方を記載しています。

#### ● 補足情報（Web に公開しているマニュアル）

注意事項、入力モードとレイヤーの設定方法、トラブルへの対処法（トラブルシューティング）など、詳細な使い方や設定手順を記載しています。

右の QR コードを読み取るかまたは次の URL にアクセスし、お使いの機種のマニュアル『補足情報』をご覧ください。

<https://azby.fmwworld.net/support/manual/keyboard/>

また、本製品を接続するパソコン/タブレットのマニュアルもあわせてご覧ください。



### お使いになる前に

#### 保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 6 年間で。

#### 安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」（→P1）をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

#### 有寿命部品について

- ・本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- ・有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、1 日約 8 時間、1 ヶ月に 25 日のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことをお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- ・本製品は部品単位の修理交換は行っていません。本製品単位での交換となります。なお、有寿命部品の摩耗や劣化により本製品を交換する場合は保証期間内であっても有料となります。
- ・本製品をより長く安定してお使いいただくために、一定時間お使いにならない場合は電源をお切りください。
- ・1 日 8 時間以上の連続運転などで早期に部品寿命を迎えた場合、修理に応じられない場合があります。<主な有寿命部品一覧>  
キーボード

#### 消耗品について

電池などの消耗品は、その性能、機能を維持するために適時交換が必要となります。なお、交換する場合は、保証期間の内外を問わずお客様ご自身での新品購入ならびに交換となります。

#### 24 時間以上の連続使用について

本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっていません。

#### 本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。  
ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。  
・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

### マニュアルの表記

#### 操作手順について

● Windows とその他の OS は、機能の追加や改善、セキュリティの向上を目的とし、インターネットを通じて自動で更新されます。そのため、このマニュアルをご覧になる時期により、操作手順や画面に表示される内容などが変わる場合があります。

● このマニュアルでは、連続する操作手順を「→」でつなげて記述しています。なお、アプリの状態を変更した場合は、操作手順が異なることがあります。

### 本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
<b>重要</b>	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
<b>POINT</b>	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

### 製品の呼び方

このマニュアルでは、製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	マニュアルの表記
FMV Comfort Keyboard KB800	本製品
Bluetooth®	Bluetooth

### 警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

### 商標および著作権

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, LLC が所有する登録商標であり、富士通クライアントコンピューティング株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright Fujitsu Client Computing Limited 2026

### 安全上のご注意

#### ⚠ 警告

本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。発煙、発火、破裂の原因となります。

電池を機器に入れる場合は、+（プラス）と-（マイナス）の向きに注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれ、発火の原因となります。

電池を取り扱うときは、次の点にご注意ください。液もれ、けが、やけど、破裂、火災、周囲を汚す原因となります。


- ・ショートさせない
- ・加熱したり、火の中に入れてはいない
- ・端子部分をぬらしたり、水の中に入れていない
- ・落としたり、ぶついたり、大きな衝撃を与えない
- ・乾電池を充電しない
- ・ハンダ付けをしない

清掃のとき、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。故障、火災の原因となります。


振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。本製品が倒れたり、落下したりして、けがの原因となります。


本製品をお客様ご自身で改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。けが、感電、火災の原因となります。修理や点検などが必要な場合は、ご購入元にご連絡ください。

梱包に使用している袋類は、お手持ちの手が届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。


 本製品を風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。

感電、火災の原因となります。

 本製品の上や周りに、花びん、コップなど液体の入った物を置かないでください。水などの液体が本製品の内部に入って、感電・火災の原因となります。

 発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに使用をやめてください。

異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、異常な現象がなくなるのを確認して、ご購入元にご連絡ください。


 落とすなどして、カバーなどを破損した場合は、電源を切り、電池を取り出してください。

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、ご購入元にご連絡ください。

### Bluetooth ワイヤレステクノロジー、ワイヤレスキーボードの注意


次の場所では、無線通信機能を停止してください。無線機器からの電波により、誤動作による事故の原因となります。


- ・病院内や医療用電子機器のある場所  
特に手術室、集中治療室、CCU（冠動脈疾患監視病室）などには持ち込まないでください。
- ・航空機内など無線通信機能の使用を禁止されている場所
- ・自動ドア・火災報知機など自動制御機器の近く
- ・身動きが自由にとれない状況など、植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着している方と密着する可能性がある場所
- ・満員電車の中など付近（15cm）に植え込み型医療機器を装着している方がいる可能性がある場所

 清掃するときに、塩化ベンザルコニウムを含む消毒薬を使用しないでください。また、製品を取り扱う前の手指消毒は、エタノール系の消毒薬を用いるものとし、塩化ベンザルコニウム成分を含む消毒薬は使用しないでください。手指消毒の後は、手指を十分に乾かしてください。消毒薬が手指に付着した状態では製品に触らないでください。


塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。

## 注意


 電池ボックスに金属物を入れたり、落としたりしないでください。故障の原因となることがあります。

 本製品を調理台や加湿器のそば、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。


感電、火災の原因となることがあります。


 本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。


感電、火災、破損、故障の原因になります。


 指定以外の電池は使用しないでください。また、2本以上セットする場合は、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。


電池の破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因になります。

 本製品の上に重い物を置かないでください。故障、けがの原因となることがあります。


 キーボードのキートップが外れた状態のまま使用しないでください。内部の突起物でけがをすることがあります。また、故障の原因となります。特に、小さいお子様が近くにいる場合はご注意ください。

 使い切った寿命のなくなった電池はすぐに取り出してください。電池の液もれなどの原因となることがあります。

 使用済み乾電池を充電して使用しないでください。液もれ、破裂の原因になります。

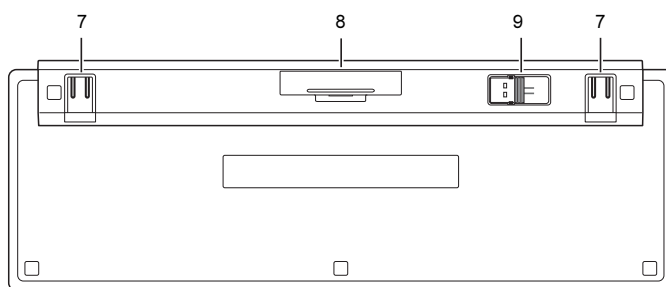
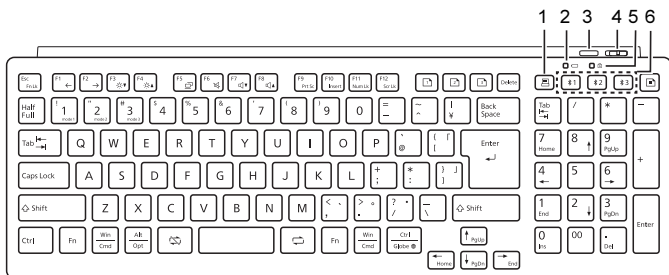
 本製品の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

本製品は乾電池を使用しております。一般のゴミといっしょに火中に投げられると電池が破裂するおそれがあります。使用済み電池の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。

 本製品を設置する場所付近に、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む空間除菌剤の設置はお控えください。また、本製品や設置するエリアを消毒する場合には、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む消毒薬は使用しないでください。塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。

## キーボードの各部の名称と働き

キーの各部の名称と働きについては、『補足情報』をご覧ください。



### 1 USB レシーバーボタン

USB レシーバーによる接続に切り替えるときに、押します。CONNECT ボタンといっしょに押しすと、キーボードと USB レシーバーを再認識させるモードになります。

### 2 状態表示ランプ ( )

キーボードの電池の消耗状態やパソコン/タブレットとの認識状態を表示します。

状態表示ランプ	状態	
緑色	長い間隔で点滅	パソコン/タブレットと接続中
	短い間隔で点滅	パソコン/タブレットとのペアリング中
	3秒間点灯	パソコン/タブレットとの接続が完了
赤色	長い間隔で点滅	電池の残量が少なくなっています。

### 3 CONNECT ボタン

キーボードをパソコン/タブレットにペアリングするとき、USB レシーバーをキーボードに再認識させるときなどに使います。

### 4 電源スイッチ

キーボードの電源を入れたり切ったりします。

### 5 Caps Lock ランプ ( )

アルファベットの大文字入力モードに変更したときや大文字入力モードでキー入力しているときに点灯します。

### 6 Bluetooth ボタン 1、2、3

Bluetooth ワイヤレステクノロジーによる接続に切り替えるときに、押します。3台まで登録することができ、ボタンを押すたびに、接続先を切り替えることができます。

CONNECT ボタンといっしょに押しすと、ペアリングモードになります。

### 7 高さ調整用フット

フットを起こすとキーボードに角度を付けることができます。

### 8 電池ボックス

単4形乾電池を2本入れます。

### 9 USB レシーバー収納スペース

USB レシーバーを収納することができます。ご購入時は、USB レシーバーが収納されています。

## お使いになるうえでの注意

本製品を使うときの注意事項について説明します。

- 次のような環境では、周囲からの電波を受けて、キーボードがうまく動作しないことがあります。通信の妨げとなる原因を取り除いてください。
  - ・パソコン/タブレット本体とキーボードとの距離が離れすぎている場合
  - ・パソコン/タブレット本体とキーボードとの間に、電気、電子機器や金属製の物を置いている場合
  - ・パソコン/タブレット本体をスチール机やスチール棚のような金属製の台の上に載せている場合
  - ・周囲でノイズ源となる電気、電子機器（無線機器を含む）を使用している場合
  - ・パソコン/タブレット本体の周辺に金属製の物（スチール製の机、金属部分がある机）がある場合
  - ・周囲にパソコン/タブレット本体と同じ周波数の電波を使用している機器がある場合（パソコン/タブレットを複数台でお使いの場合や、周囲で無線操縦機や無線機をお使いの場合、または無線局の近隣でお使いの場合など）
  - ・パソコン/タブレット本体を電子レンジの近くに置いている場合
  - ・ワイヤレスキーボードやワイヤレスマウスなどを使用したパソコン/タブレットを近くで使用している場合

### ● 1.5V のアルカリ乾電池をお使いください。

マンガン乾電池などは、お使いにならないでください。十分な機能、性能で動作しない場合があったり、電池寿命が極端に短くなったりします。また故障の原因となる場合があります。

### ● ご購入時に添付されている乾電池は初期動作確認用です。

すぐに寿命に達する場合がありますので、お早めに新しい電池に交換してください。新しいアルカリ乾電池を使用した場合の寿命目安は、1日3.5時間の使用で、約12ヶ月です。

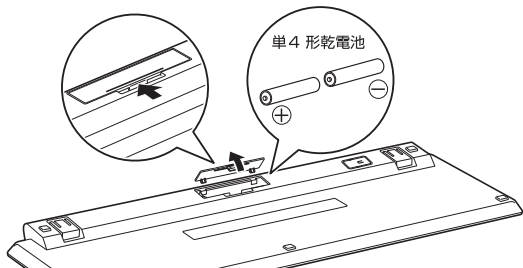
ただし、使用状況や電池の種類によっては、この期間に満たないで寿命に達する場合があります。電池の寿命は、お使いの状況によって大幅に変わります。

- キーボードは、電池の消費を抑えるため、キーを押さない状態が約 10 分続くと、スリープに入ります。スリープから復帰するとき、最初に押したキーが無効になることがあります。これは故障ではありません。もう一度、最初に押したキーを押してください。
- パソコン/タブレットを操作していないときは、なるべく動かさないようにしてください。  
パソコン/タブレット本体の電源が入ってなくても、キーボードが動作していると電池が消費されます。また、キーボードの上に物を載せたままにしないでください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出してください。  
キーボードは、使用せずに放置していても、電池は消耗します。
- 電池の消費を抑えるために、キーボードを使用しないときは、電源スイッチを OFF にして電源を切っておくことをお勧めします。
- 電池の消耗状態は、状態表示ランプを確認してください。  
電池が消耗している場合は、状態表示ランプが赤色に点滅します。新しい電池に交換してください（表示は目安です）。
- USB レシーバーの抜き差しは、無理な力を加えず、コネクタに対してまっすぐ水平に行ってください。
- 次亜塩素酸ナトリウム、二酸化塩素などの塩素を含む薬剤を使用した空間除菌の間近ではお使いになれません。  
消毒する場所の付近や、風下（ファンなどを使用している場合）での製品のお取り扱いは、充分ご注意ください。

## キーボードを準備する

ご購入時に、キーボードに添付の乾電池を入れる方法について、説明します。

- 1 キーボードに添付の乾電池を入れます。  
キーボードを裏返して電池ボックスのふたを開け、添付の単 4 形乾電池を入れてください。



- 2 キーボードの電池ボックスのふたを閉めます。  
電池ボックスのふたを無理に押し込もうとすると、破損のおそれがありますのでご注意ください。

## キーボードの使い方

本製品は Bluetooth ワイヤレステクノロジーまたは USB レシーバー通信の 2 通りの接続方法でご使用できます。ご使用の状況に合わせて、いずれかの方法でパソコン/タブレットに接続してください。接続方法はいつでも変更することができます。

### Bluetooth ワイヤレステクノロジーで接続する (Windows の場合)

Windows 以外の OS をお使いになる場合は、『補足情報』をご覧ください。

#### 重要

- ▶ 本製品をお使いになる前に、パソコン/タブレット本体とのペアリングが必要です。
- ▶ パソコン/タブレット本体とのペアリングを 1 回行った場合、再度、ペアリングする必要はありません。
- ▶ パソコン/タブレットの初期化を行った場合などで自動的に接続できない場合は、再度、ペアリングを行ってください。

#### ■ ペアリングをする

ここでは、**[\*1]** (Bluetooth ボタン 1) に設定する方法を説明します。

- 1 パソコン/タブレットの Bluetooth の設定画面を表示します。

##### ■ Windows 11 の場合

- (1) **[スタート]** → **[設定]** の順にクリックします。
- (2) 「Bluetooth とデバイス」をクリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
- (3) 「Bluetooth」をクリックします。

##### ■ Windows 10 の場合

- (1) **[スタート]** → **[設定]** (設定) → 「デバイス」の順にクリックします。
- (2) 「Bluetooth とその他のデバイス」をクリックし、「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」をクリックします。
- (3) 「Bluetooth」をクリックします。

#### POINT

- ▶ 「Bluetooth」が「オフ」の場合は、「オン」にします。

- 2 本製品をペアリングモードにします。

- (1) 電源スイッチ (→P.2) を ON にします。
- (2) 設定したい **[\*1]** (Bluetooth ボタン 1) を押しながら、CONNECT ボタンを押します。  
状態表示ランプが短い間隔で点滅し、ペアリングモードになります。Bluetooth デバイスの一覧に「FMV KB800」が表示されます。

- 3 デバイスを選択し、コードを入力します。

- (1) 「FMV KB800」をクリックします。  
数字 (コード) が表示されます。
- (2) 本製品で、表示された数字をキー入力し、**[Enter]** を押します。  
ペアリングが完了します。

#### ■ 接続する

ワイヤレス接続されるためパソコン/タブレットから離れて使用することができますが、電池を消耗します。周囲の電波状況によっては正常に入力できない場合があります。

- 1 電源スイッチ (→P.2) を ON にします。

- 2 設定した **[\*1]** (Bluetooth ボタン 1) を押します。  
状態表示ランプが点灯してパソコン/タブレットとの接続が完了します。

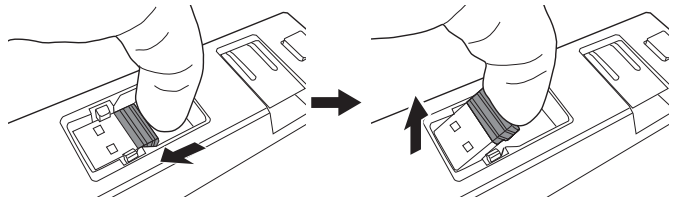
#### POINT

- ▶ 電池の消費を抑えるために、本製品を使用しないときは、電源スイッチを OFF にしてください。

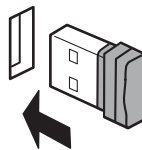
### USB レシーバーで接続する

- 1 キーボードを裏返し、USB レシーバーを取り外します。

USB レシーバーの背に指を押し当てながら、USB レシーバーを上側に引き上げてください。



- 2 USB レシーバーをパソコン/タブレット本体の USB コネクタに接続します。



ドライバーが自動的にインストールされます。

- 3 ドライバーのインストールが終了したら、キーボードの電源スイッチを ON にします。



- 4 **[CONNECT]** (USB レシーバーボタン) を押します。  
状態表示ランプが点灯してパソコン/タブレットとの接続が完了します。

#### POINT

- ▶ うまく接続できなかった場合や、USB レシーバーをキーボードに再認識させたい場合は、次の操作を行ってください。

1. USB レシーバーをパソコン/タブレットから取り外します。
2. CONNECT ボタンと **[CONNECT]** (USB レシーバーボタン) をいっしょに押します。  
状態表示ランプが短い間隔で点滅します。
3. USB レシーバーをパソコン/タブレット本体の USB コネクタに接続し、USB レシーバーとキーボードを約 10cm 以内に近づけます。  
状態表示ランプが点灯し、パソコン/タブレットと接続されると再認識が完了します。

## リサイクル/廃棄について

- 本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、お客様ご自身で分解せず、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

なお、地方自治体において、「小型家電リサイクル」が実施されている場合があります。キーボード、USB レシーバーについては、「小型家電リサイクル」での回収にご協力をお願いいたします。

- 使用済み乾電池の廃棄について  
本製品は乾電池を使用しており、乾電池を火中に投げると破裂のおそれがあります。使用済み乾電池を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

- システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

## お問い合わせ先

こんなときには	こちらへ
故障かなと思われたとき	故障や修理に関する受付窓口
	通話料無料 0120-926-220 <sup>注</sup>
	携帯電話、IP電話などからのご利用（通話料お客様負担） 045-514-2260 <sup>注</sup>
技術的なご質問、ご相談	富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口
	通話料無料 0120-950-222 <sup>注</sup>
	チャットサポート URL <a href="https://azby.fmworld.net/support/contact/chat/">https://azby.fmworld.net/support/contact/chat/</a>

注：受付時間、休業予定など、最新の情報はFMVサポートページ（<https://azby.fmworld.net/support/>）で確認してください。

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。

FMV Comfort Keyboard KB800 取扱説明書  
B6FY-6201-01 Z0-00  
発行日 2026年4月  
発行責任 富士通クライアントコンピューティング株式会社  
〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-2 新川崎ツインタワー（ウエストタワー）

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。